

京城日報

刊夕日八廿

●佛飛行機の獨軍襲撃

獨機七機射撃場 停車場大火
佛軍機は昨日、獨逸軍の襲撃を受け、射撃場や停車場に大火を起した。獨逸軍は、佛軍機を襲撃し、その一部を撃墜した。佛軍機は、襲撃を受け、一部は炎上し、一部は墜落した。獨逸軍は、佛軍機を襲撃し、その一部を撃墜した。佛軍機は、襲撃を受け、一部は炎上し、一部は墜落した。

●獨逸軍艦の英岸襲撃

英艦に砲撃を加へたるが死傷者無き
獨逸軍艦は、昨日、英艦に砲撃を加へた。英艦は、獨逸軍艦の砲撃を受け、一部は炎上した。獨逸軍艦は、英艦に砲撃を加へた。英艦は、獨逸軍艦の砲撃を受け、一部は炎上した。

●兩州の排日法案提出

州議會にては排日法案を提出せり
兩州の州議會は、昨日、排日法案を提出した。排日法案は、排日法案を提出した。排日法案は、排日法案を提出した。

●獨逸艦艇南洋出沒風説

獨逸艦艇は南洋に出沒する風説あり
獨逸艦艇は、南洋に出沒する風説あり。獨逸艦艇は、南洋に出沒する風説あり。獨逸艦艇は、南洋に出沒する風説あり。

●議會解散と米紙

日本議會は今日解散せり
日本議會は、今日解散した。日本議會は、今日解散した。日本議會は、今日解散した。

●外相演説と支那官民

支那官民は外相演説を歓迎せり
支那官民は、外相演説を歓迎した。支那官民は、外相演説を歓迎した。支那官民は、外相演説を歓迎した。

●林公使歸朝期

林公使は二日に出發せり
林公使は、二日に出發した。林公使は、二日に出發した。林公使は、二日に出發した。

●支那方針打合

支那の外交方針は如何なるものか
支那の外交方針は如何なるものか。支那の外交方針は如何なるものか。支那の外交方針は如何なるものか。

●憲法選舉方針

憲法會議は選舉方針を決定せり
憲法會議は、選舉方針を決定した。憲法會議は、選舉方針を決定した。憲法會議は、選舉方針を決定した。

●東伏見宮殿下

東伏見宮殿下は如何なる御病に
東伏見宮殿下は、如何なる御病に。東伏見宮殿下は、如何なる御病に。東伏見宮殿下は、如何なる御病に。

●浦鹽航路と清津

浦鹽航路は清津に開港せり
浦鹽航路は、清津に開港した。浦鹽航路は、清津に開港した。浦鹽航路は、清津に開港した。

●船腹不足の結果

船腹不足の結果は如何なるものか
船腹不足の結果は如何なるものか。船腹不足の結果は如何なるものか。船腹不足の結果は如何なるものか。

●立派な船隻

立派な船隻は如何なるものか
立派な船隻は如何なるものか。立派な船隻は如何なるものか。立派な船隻は如何なるものか。

●支那の外債額

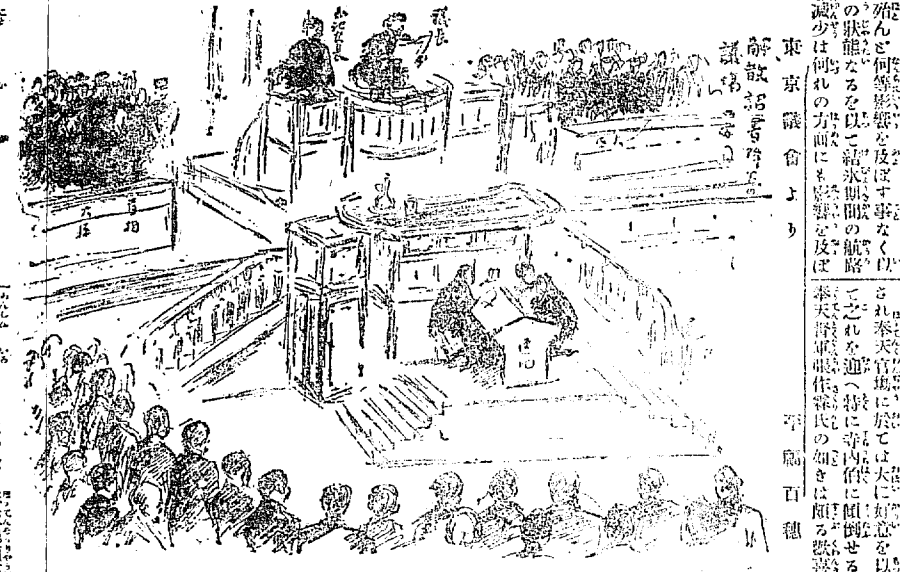
支那の外債額は如何なるものか
支那の外債額は如何なるものか。支那の外債額は如何なるものか。支那の外債額は如何なるものか。

●滿鐵製鐵事業

滿鐵製鐵事業は如何なるものか
滿鐵製鐵事業は如何なるものか。滿鐵製鐵事業は如何なるものか。滿鐵製鐵事業は如何なるものか。

●外相演説と奉天

外相演説は奉天に如何なる影響を
外相演説は奉天に如何なる影響を。外相演説は奉天に如何なる影響を。外相演説は奉天に如何なる影響を。



●嚴寒と産金界

嚴寒は産金界に如何なる影響を
嚴寒は産金界に如何なる影響を。嚴寒は産金界に如何なる影響を。嚴寒は産金界に如何なる影響を。

●船腹不足緩和

船腹不足は如何なる程度に緩和せり
船腹不足は如何なる程度に緩和せり。船腹不足は如何なる程度に緩和せり。船腹不足は如何なる程度に緩和せり。

●仁川木炭の下落

仁川木炭の価格は如何なるものか
仁川木炭の価格は如何なるものか。仁川木炭の価格は如何なるものか。仁川木炭の価格は如何なるものか。

●奉天より

奉天からの消息は如何なるものか
奉天からの消息は如何なるものか。奉天からの消息は如何なるものか。奉天からの消息は如何なるものか。

●星野師範校長

星野師範校長は如何なるものか
星野師範校長は如何なるものか。星野師範校長は如何なるものか。星野師範校長は如何なるものか。

●奉天より

奉天からの消息は如何なるものか
奉天からの消息は如何なるものか。奉天からの消息は如何なるものか。奉天からの消息は如何なるものか。

●奉天より

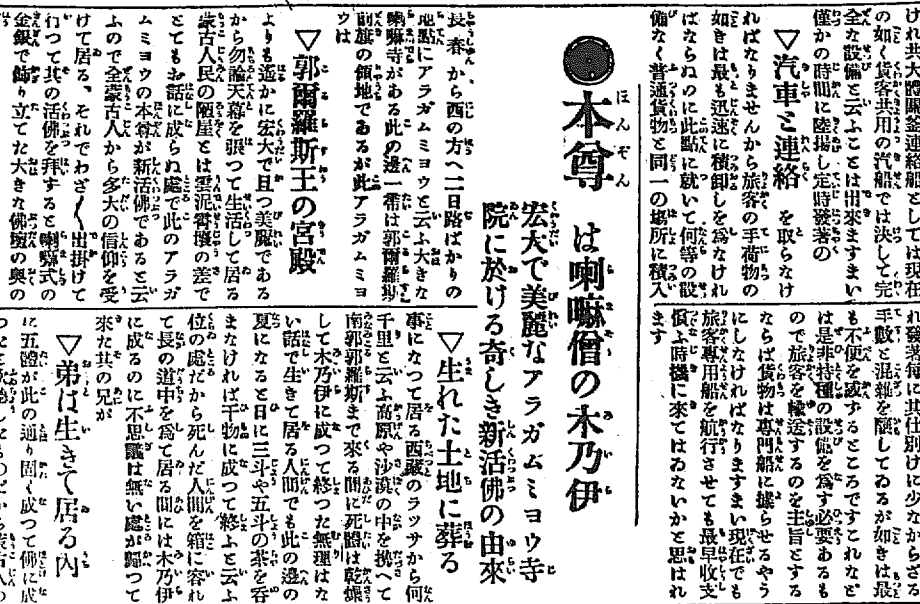
奉天からの消息は如何なるものか
奉天からの消息は如何なるものか。奉天からの消息は如何なるものか。奉天からの消息は如何なるものか。

●奉天より

奉天からの消息は如何なるものか
奉天からの消息は如何なるものか。奉天からの消息は如何なるものか。奉天からの消息は如何なるものか。

新羅丸船長 松原美之助氏談

△大陸と本土を繋ぐ大動脈



宏^{ひろ}大^{おお}で美^{うつく}麗^{しみ}なア^あラ^らガ^がム^むミ^みヨ^よウ^う幸^{さい}

△汽車と連絡 を取らなければなりませんから旅客の手荷物の如きは最も迅速に積卸しを爲すなければならぬのに此點に就いて何等の設備なく普通貨物と同一の埠所に積入ります。

りも遙かに宏大で且つ美麗で

●本尊
は喇嘛僧の木乃伊
宏太で美麗なアラガムミヨウ寺
院に於ける奇しき新活佛の由來
△生れた土地に葬る
事になつて居る西蔵のラツサから何
千里と云ふ高原や沙漠の中を携へて
南郭那羅斯まで來る間、死體は乾癭
した

て像が跌跏扶坐して居る不思議

△郭爾羅斯王の宮殿
よりも遙かに宏大で且つ美麗であるから勿論天幕を張つて生活して居る蒙古人民の陋習とは雲泥萬里の差でとてもお話に成られぬ處で此のアラガムミヨウの本宮が新活佛である云ふので全蒙古人から多大の信仰を受けて居る、それでわざと出掛けて行つて其の活佛を拜すると喇嘛式の金銀で飾り立てた大きな佛座の奥の方に

して木乃伊に成つて終つた無理はない。隨で生きて居る人間でも此の邊の夏になると日に三斗や五斗の茶を呑まなければ干物に成つて終つてしまふ位處だから死んだ人間を箱に容れて長の道中を爲て居る間には木乃伊に成るのに不思議は無い處に歸つて來た其の兄が

▽弟は生きて居る内
に五體が此の通り固く成つて佛に成つたと吹聴したものだから蒙古人の

居つたが其の夏の初め病死し

▽顔や手が金色に光
つて像が跌跏伏坐して居る不思議の
形をした佛像だと思つて其の由緒を
尋ねて見ると喇嘛僧達が勿體なく
語るに此の新活佛は元此の寺の僧で

尊像は一連なりではない直ぐに顔、手
足を始め軀中に金箔を押しアラガ
ムミヨウの本尊として記する事と成つ
たのださうだ

●西京丸(せいけいがん)
元(もと)に

▽出れば當哭は確

て居つたが其の夏の初め病死した其處で其の兄が屍體を携へて南郭附羅斯に歸つて来た蒙古人は大抵何處で死んでも

二十八日青島より門司入港の郵船西京丸三等艙客中に天然痘一名發生し門司港税務部にて消毒中なり同船には大倉雷島守衛隊司令官乗船し居れる (門司電報)

▲代議士候補者▲

それが國家の爲めにされただけ利

▽出れば當選は確信しとるや
——三代薩土石害無用論の著者 岡田榮君——
榮井入議會の解散に方り郷里土佐から打て出る岡田榮氏は二三日前に東京から歸つたばかりで黄金町の事務所に大氣煙をあびる「道度の政變は」
「地盤は」高岡吾川兩郡だが「一十年の選挙こそ我流の中止した後」

任實郡新徳面新徳里日稼河旺容

夜警團

報すると共に、單身三尺位の棍棒

(三)は一月十三日午前一時頃及渡り
八寸計りなる朝盤^{あさばん}厄^{やく}下一挺を携へて
同様の李計允^{りけいゆん}また一方に侵入し就^{すなは}影中
なる計允を蹴起して出金を迫りたるより
も無き旨答へたるより小豆二斗を啗^{くは}
奪せんとする際計允の妻が隣家の柳

又もや轉死婦人

に急報すると共に單身三尺位の脱衣を
一本を携へ賊を誰何したるに不敵なく
一曲者は同賊に斬つて寛り頭部に一
撃を受けたるも屈せず搭間中夜寒固
く買入名馳付けて難なく賊を挾押へ
賀茂察覺に引渡さ目下取調中

料理屋松永方に縊死者ありと報

又もや轉死婦人
怖氣付いた町民
本月二十七日午前五時四十七分刻
の將に島牧醫院に入らんとする際
生命保險會社

同日正午頃より

係官醫師と共に出張視察せしが、經年
者は、滋賀縣愛知郡八木莊村生當時本
町三丁目居住農國生命保險株式會社
京城出張所員滿島爲藏（た）と言ひ
同人は前日の二十六日午前十一時頃

其の
は、
豆、
虚、
こ、
は、
道、
三、
の、
惡、
政、
會、
の、
連、

同日正午頃より 飲み始め
め二十七午前一時頃迄飲ひ續けり
間煮酒一名を招きて遊興したるも
人は始終沈み勝の態なるより飲者皆



財産整理の爲め悲運の到来

長七兩限了

財自整理を爲すに至りし原因は昨一奔走中なり(大津朝報)

行は資本北外に大銀を積むる北清銀行は資本五十萬圓を有し設立以來相當に業務繁榮を來し居れるが如何なる推進の到來か將大文庫山原實氏の経営當を得たりと愈二十六日全部を元利共拂還す可との通知を百圓第二七萬五千五百圓なく

以來一箇年餘なるに既に敗人の戦
衣及び鎧の羽織を著し

の新道路切に於て線路目掛けて飛込み
し婦人あり直ちに列車はブレーキを
引絶めたるも何分構内に差掛らんと
する間際なれば何うする事も出来ず
婦人は無惨なる惨死を遂げたり婦人
は教院吉野町居住金貸女原久武の
妻

を尋ね来りたる際濱島の妻
より家人等と共に便所の隅
にも一面に見當らざりしも
同家客室の傍方なる処置小
の格に自己所着浴見色纏

を穿走せりなりし一婦也

△兵兒等を懸けて

し由満島は酒に酔き方なるにも拘
く覺悟の極死に及びたるも

始に泰三兩年餘なるに既に暇人の戦
死ありて御醫癢ぎの取沙汰より同門
民も憤當き此際關係者打集り施
館鬼を修けずべく相談中なり

南山町の料理屋で
紅首を纏る

上掲諸店に幾少の種あり
別は度ば銘酒、羽織を着たり
別に進寄品はなく遺留品として
金五圓餘入りの財布一個銀製
一箇付留蓋等あり 同家
庫裏には二十八圓餘なりしも
ひ置敷物店に海しツウス
皮包燭寸の三品を呉れよと

一先づ歸宅したり其後溝崎は昨日
なし非常に苦悶したるより仲居は
日金剛山の深嶺に向て進發

ウキスキ一太鼓二本、同小鼓二木を
空けたる爲め兩人共狂詠したるが川
口は度度満島に歸宅を勧めたるも一
向に當人れざるを以て怒力なく同家
の仲居伊勢いよとに

● 兩差行車部隊
十分の沖

具體的 體格的 大隈内閣の失敗を 兩班強欲

て先づ斷孔したり其後清見は唾吐
をなし非常に苦悶したるより他無
手當を施せしをなし同人の希望に依り同
家六疊の室に安臥せされり然るに同
日午後三時頃山口が再度同家に満島
の山に露禱を試み翌二十
日の夜に就け因に鐵原在
同在郷並人々各よりは紛突
つておそれ前内閣の御意を外交を

此の絶好の好機會に處するの時期は
て檢舉されたり

知事も罷するに要するに今日には超然内閣と雖も仕方はない眞に國家の爲めになる内閣を助けなければならぬと思ふ、加藤君が言ふやうに超然内閣が好いとか悪いとか意向上の問は何時でも論議中の赤皮製靴一個を強

同形の洋紙一枚毎に紙上の確

此の故に我輩は不肖を顧みず馬首を
隨順に立てやうと思ふた其に
▽國家の 爲めを思ふならば彼
の浮草のやうな實業家露國の如きも
はの擧ぐす方がよい彼等は露國の
パチスルである

聖敎安撫部、國生れの安撫
（）は傍監罪に依り懲役處
獄安撫部、の山本憲吉が去
州府監に護送の途中午後三
州府監臨川九瀬に於て俄か
の軍を起して死したる

實費診療醫院本部改名
回生醫院
京城府若草町電車停留所南大

(當國圖法四〇番)

釜山府材木町

志島末材本店

店主
島中古屋野末慶太
外高古中島
社屋野
員木仲今
一保健朝
同八一治太

第四十三席

田邊南龍口演

A high-contrast, black and white photograph showing a person from the chest up. They are wearing a garment with a bold, geometric or plaid-like pattern, which is draped over their head and shoulders like a shawl or blanket. The person's face is partially visible, looking towards the camera. The background is dark and heavily textured, resembling a rocky or uneven surface. The lighting is dramatic, with strong highlights on the patterned fabric and deep shadows in the background.

入院
隨
胃腸病院
院主 佐々木 進
電話 一六五九

と云ふ御沙汰があつて家光公は
京都を指してお上りに相成
た、信是より關東役人が箱根に

婦人科
產科
醫學士 二宮亮吉
京城市門四一
電話二〇一六番

また、此の長崎に大層連座
流行いたしました。或曰土地の人太極
大次郎、美濃屋勘六、近日屋勘兵衛
此の三人が水月樓に参つて酒宴を
この大なるが連座の間會をいたします。
月の女中でおなかにおさよといふ
人々が其處へ來て種々待遇をいたし
居ります。

一月三十日九星

舊正月八日壬申
本命六月初旬衣巾


市街の西へ入る所の所にて開
佛蘭西料理
室 食堂
食料の取付可也
和食
電話二八四

男の女おんなのひみつの

[illegible]

りん病 消渴で困る方
 多量の
 得られ
 切手
 自宅で安全秘密に治す良藥あり
 三錢送れ其良藥の詳細を其の
 名古屋市内かじや町 武藤龜吉

新荷著
時計中懷
試製のグンア



熱の確正計量器を國産
價にのり可なり然るに

[illegible][illegible]

瀬戸外科皮膚科醫院
(旭町二丁目三丁目)
醫學士
瀬戸 潔
(電話四九八番)

朝鮮總督府許可

[illegible]

人參直引大販賣所
人參、五加皮
滋補藥、菓糖製造本舖
朝鮮名產一四〇
京坂本店二丁目

津村兄弟商會
電話一四八〇番
振替東京三五一一號

支店
德田支店
山邱支店
釜山支店
大邱支店
金州支店
其他各處之藥舖均有代售
本舖在東京市內有御一新式電氣配達一

民國九年二月二十日
佐田大郎親前
定計三九六〇金

內科
 小兒科
 入院隨意
 每日五名を限り
 無料施療す
 古城憲治
 上野亮藏
 醫學博士
 醫學士

大阪府堺市
肥塚源次郎
釀造發賣元

醇良清酒

京都本町三丁目
同 本町三丁目
特約販賣店 明治屋支店

特約販賣店 佐藤牧太郎



○
ミ
ツ
ワ
石
ト人
凶魚

技師
工學士
片山亮
野太治

凡そ石鹼は、工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用、化粧用等各用途に従つて其種類を異にす。雖も、而かも皆等しく、遊離の亞爾加里なく、遊離の脂肪なく、些の混合物なき、化學上の純石鹼たらざるべからざるは、素より當然のことなり。

[illegible]

○ミツワ水石鹼 定價金五拾錢

皮膚の分泌量多くして而かも粗糲なる本邦人の
皮膚、及び漆黒を貫ぶ毛髪、洗滌に用ふべき化
粧用石鹼は、實に化學上の純石鹼たるの故のみ
を以て其適合を論ずべからず。

○三ツ石鹼

化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性状を具備す

一、原料を精選し、脂肪に香料に、並も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず。

二、温雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し、而かも浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。

故に一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として衛生に適し、經濟に合する理想的實用石鹼なり。

▲賣捌〓全國到處の化粧品店。小間物店。藥舖。洋酒食料品店。▼

本舗
 ミツワ石鹼
 規那鐵葡萄酒
 ミツワ家庭藥
 肝油ドロツプス
 御園化粧品



丸見屋商店

電信略號○ミヤ……………振替口座東京七一〇番
營業部電話獨國浪花三〇・四四八・四四九・四五〇番

京城新聞

日九廿月一 (頁八て世合と刊)

本報社 東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二
印刷所 東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

歐洲大戰と興亞策 (六)

支那の根本的救済策

支那の文明は、三千年の昔に在りては、大體歐洲を先導する太極なりし。今や歐洲の文明が支那の文明を先導する太極なりし。支那の文明は、三千年の昔に在りては、大體歐洲を先導する太極なりし。今や歐洲の文明が支那の文明を先導する太極なりし。支那の文明は、三千年の昔に在りては、大體歐洲を先導する太極なりし。今や歐洲の文明が支那の文明を先導する太極なりし。

戦争と平和運動

戦争と平和運動。戦争は、国家の存続を脅かす最大の危険である。平和運動は、国家の存続を脅かす最大の危険である。戦争は、国家の存続を脅かす最大の危険である。平和運動は、国家の存続を脅かす最大の危険である。

山地戦の困難

山地戦の困難。山地戦は、戦術上の最大の困難である。山地戦は、戦術上の最大の困難である。山地戦は、戦術上の最大の困難である。山地戦は、戦術上の最大の困難である。

鑛業の現況 (二)

鑛業の現況 (二)。鑛業は、国家の経済を支える重要な産業である。鑛業は、国家の経済を支える重要な産業である。鑛業は、国家の経済を支える重要な産業である。鑛業は、国家の経済を支える重要な産業である。

順安砂金地

順安砂金地。順安砂金地は、順安砂金地である。順安砂金地は、順安砂金地である。順安砂金地は、順安砂金地である。順安砂金地は、順安砂金地である。

日報歌壇

日報歌壇。日報歌壇は、日報歌壇である。日報歌壇は、日報歌壇である。日報歌壇は、日報歌壇である。日報歌壇は、日報歌壇である。

帝國南進策

日印協會 副島八十六著 二好評如湧

印度南洋に於ける内外定期航路圖(印度南洋に關する統計比較諸表十餘種挿入)

定價壹圓 郵税六錢

森ミルク

品質第一 誠實第一 賣行第一

ウリーコッキ 油醬上最

社會式株油醬本日 所張出城京

番五四二話電目丁通平大城京

外出簿に検印捺して

十一時迄には歸る二種の合宿所
合宿生活の研究、獨身の若い人々
の生活のために先導と保護者は如何なる注
意を拂つて居るか



外出簿に認め印 廿八日午後八時三十分合宿所に

合宿所に寝起き
合宿生活の研究、獨身の若い人々の生活のために先導と保護者は如何なる注意を拂つて居るか

合宿所に寝起き
合宿生活の研究、獨身の若い人々の生活のために先導と保護者は如何なる注意を拂つて居るか

合宿所に寝起き
合宿生活の研究、獨身の若い人々の生活のために先導と保護者は如何なる注意を拂つて居るか

合宿所に寝起き
合宿生活の研究、獨身の若い人々の生活のために先導と保護者は如何なる注意を拂つて居るか

合宿所に寝起き
合宿生活の研究、獨身の若い人々の生活のために先導と保護者は如何なる注意を拂つて居るか

合宿所に寝起き
合宿生活の研究、獨身の若い人々の生活のために先導と保護者は如何なる注意を拂つて居るか

合宿所に寝起き
合宿生活の研究、獨身の若い人々の生活のために先導と保護者は如何なる注意を拂つて居るか

合宿所に寝起き
合宿生活の研究、獨身の若い人々の生活のために先導と保護者は如何なる注意を拂つて居るか

御趣向の統計ダンス 千萬圓

遠藤貯金管理局長のニコノ顔

遠藤貯金管理局長のニコノ顔
御趣向の統計ダンス 千萬圓

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

御趣向の統計ダンス 千萬圓
遠藤貯金管理局長のニコノ顔

東拓 倉庫出火

損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓



東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火

損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火

損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

東拓 倉庫出火
損害高一千圓

[illegible]